



## TOPIC

# クルド人の春の祭り「ネウロズ」について 表現の自由の問題も

コロナ禍を除き2018年、19年、23年と過去3回開催されてきた、クルド人の祭り「ネウロズ」の開催について、**秋ヶ瀬公園を管理する県公園緑地協会は今春の開催を認めない方針を示していたが、19日に演奏中止などを条件に開催を認める方針に転じた事**が判明しました。昨年7月、川口市でクルド人同士の刺傷事件が発生して以降、「クルド人に公園を貸すな」といった苦情が同協会に寄せられた事態を受けての判断であるとしています。読売新聞によると、「公園利用の裁判例などを踏まえた判断」と同協会は回答しております。

例えば、上尾市福祉会館事件（労組幹部の葬儀に地方自治体の公の施設を利用するのを拒否されたことで国家賠償請求を求めた事件）の日本国憲法第21条が規定する集会の自由が問われた裁判となった件では、最高裁判決で、「公的施設の管理者が正当な理由もないのにその利用を拒否するときは、憲法が保障する集会の自由の不当な制限につながる恐れがある」と指摘した上で、会館の使用を拒否できる理由を「会館の管理上支障があると認められるとき」とした市条例の解釈について「**許可権者の主観で予測されるだけでなく、客観的な事実を照らして具体的に明らかに予測される場合に初めて不許可が許される**」と判断しており、今回のように同協会の主観的な判断（団体からのクレーム）で拒否することは合理性に欠ける判断と言わざるを得ません。知事部局に確認したところ、同協会並びにこれを管理する埼玉県公園スタジアム課は、前回のしらねと公園水着撮影拒否事件\*の時と同様の対応をしており、学習していないと言わざるを得ない状態です。

\* 県営しらねと公園と川越水上公園で、これまでも行われたこの水着の撮影会が突然中止になった件です。執行部からの説明では、しらねと公園では6月に予定されていた撮影会についてルール違反があったことを受け、しらねと公園及び川越水上公園で予定されていた6件の撮影会について、公園を管理する埼玉県公園緑地協会が主催団体に対して一斉に中止要請をしてしまいました。公園利用において管理する同協会が利用条件を具体的にルール決めしましたが、ほかの、このルール決めをしていない団体にも一斉に中止要請をしたことは問題であると知事は認識し、この中止要請の撤回を協会に指導したとの報道がありました。

しらねは昨年の6月定例会でこの問題を大野埼玉県知事に質問し、公権力は出来る限り表現の自由に対しての介入を極力避けるべきであることを念押しをさせて頂き、知事からも適切に対処するとの回答を引き出しました。

**知事答弁：今回、適正な報告がなされておらず、事実関係に誤りがあったため、指導を行いました。今後は、協会に対し正確な情報を伝達するよう指導してまいります。**

**また、突如中止してしまった団体とありますが、2月の段階で提示した詳細にわたる許可条件に違反したことが確認された団体と、その他中止要請を行った団体のことと理解をし、答弁をさせていただきます。これらの団体に対しては、許可の権限を持っている協会が誠実に対応するものと考えております。**

この件を受けて、同上公園の指定管理者である埼玉県公園緑地協会は、県営水上公園における水着撮影会の許可条件等について、表現の自由や公共の福祉など多種多様な角度からの意見を総合的に勘案した提言を受ける、「埼玉県営水上公園における水着撮影会の在り方検討会」がこれまで5回（いずれも非公表）開催し、**1月24日に提言書の素案について公表され、2月6日までパブリックコメントを実施し、16日に検討会議で協議の後、2月下旬には提言書を公表する**としております。今回の祭り開催拒否の件についても、法や指針等のルールに則り適切な公園管理を当局に求めます。



## TOPIC

# 埼玉県GIS(地理情報システム)スタート

「県民サービス向上」の取組として、誰もが地理情報を手軽に利用できる「埼玉県GIS」が1月30日にスタートしました。しらねがR49月定例会で一般質問し、ユニバーサルシート設置場所をスマートフォン等で手軽に検索できるマッピング化を要望し、実現しました。



**埼玉県GIS 今後の展開**

令和5年度

埼玉県GIS基盤構築 ★1/30(火) サービス開始

掲載マップ数 10件

掲載マップをさらに拡充

主な掲載マップ(令和5年度)

- パリアフリーマップ(トイレ、駐車場)
- 高齢者・障害者施設
- AED設置施設
- 3Dパノラママップ(一部地区から順次掲載)
- ハザードマップ(浸水、土砂災害)
- 下水道管線データ

大規模なデータを掲載する3Dパノラママップ(パノラマ)

## Profile ~しらねだいの足跡~

**主な県政の実績：SRと東京メトロの一日乗車券値下げ、屋内50Mプール川口市に設置、AIチャットボットの廃止  
洪水ハザードマップの推進、あんしん賃貸住宅の拡充等、(仮)川口北警察署の新設**

1979年5月13日生まれ、川口市朝日出生、十二月田(しわざだ)小・中学校卒業、正則学園高校卒業、ボストン大学(政治科学学部)卒業<留学中マンチェスター市市長室でインターン経験>、富士通(株)入社し、営業とSEのビジネス支援部隊に配属→退社、2007年の統一地方選挙で市内交通網(特に、コミュニティバス路線網)の再構築、市議会の見える化など市政の改善を目指し市議会議員に立候補、2位(4764票)で市議会最年少(27歳)当選を果たす。鳩ヶ谷から埼玉県議会議員選挙立候補するも惜敗。捲土重来を期し、翌日から活動、石田勝之元衆議院議員秘書を経験し、2015年合併後初の新川口市選挙区で埼玉県議会議員に立候補するも次点、大野もとひろ参議院議員事務所スタッフ。朝日2丁目副町会長歴任。2019年の埼玉県議会議員選挙で初当選、2023年には2回目の当選を果たす。現在：学習塾等を経営、川口市消防団員、川口市立十二月田中学校同窓会会長、NPO法人メディカルヘルスケア療法協会顧問、川口むさし野RC、川口YEG、川口市ワンバウンドふらば〜のバレー参与、(公社)川口青年会議所卒業【令和5年度：企画財政常任委員会、地方創生・行財政改革特別委員会 所属】

埼玉民主フォーラム川口支部 TEL:048-229-0461 FAX:048-229-0462  
〒332-0001 川口市朝日2-17-7 <http://www.d-shirane.jp>



やります！できます！届けます！

埼玉県議会議員

# しらね だいすけ

## Daisuke's News #446

誰しものが認め合える社会を目指して

2024/2/23

### TOPIC

## 能登半島地震への埼玉県の対応状況について

まずは、令和6年能登半島地震で被災された多くの皆様方に対し心からお見舞い申し上げます。埼玉県では県内市町村と連携し、1月8日から応援職員を派遣しており、現在までに第7次派遣をしています。

能登半島地震  
埼玉県の対応状況



埼玉県では、いざという時に役立つ「防災情報」や非常時の「緊急情報・避難情報・警報」などを配信。

県公式LINE  
防災・災害情報



埼玉県  
イツモ防災



### TOPIC

## 2月定例県議会 開会 R.6度当初予算2兆1,197億円過去4番目の大きさ SR岩槻まで延伸事業要請R5度中 断念

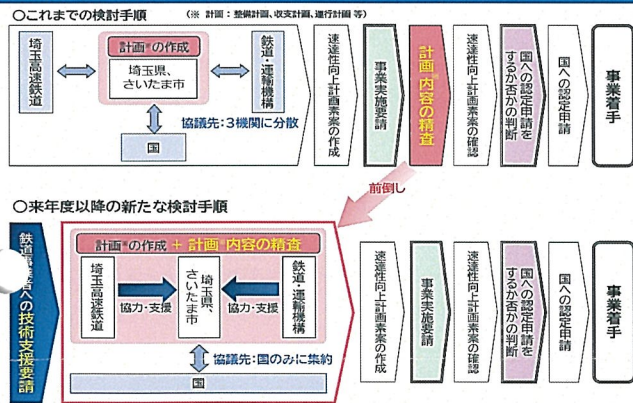
2月20日（火）令和6年度の当初予算を決める2月定例県議会が開会されました。

会期日程は、37日間で3月27日（水）までを予定しており、大野知事からは、令和6年度埼玉県一般会計予算等54議案が議会に付託されました。

この日の本会議では、第53号議案 令和5年度埼玉県一般会計補正予算(第6号)が大野知事から提出され、27日に委員会に付託され、29日採決となります。国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づく補正予算に迅速に対応し、防災・減災、国土強靱化の推進等を図るための補正予算となります。一般会計の総額は**2兆1,197億4,400万円**と、4年連続で2兆円を超えて過去4番目の大きさ。新型コロナウイルス対策費の大幅な減少で前年度当初を4.1%減となりましたが、少子化対策（子ども医療費の補助通院：小学3年、入院：中学3年生まで支給拡大）やDX（デジタルトランスフォーメーションやメタバースの利用等）推進などに重点を置いた予算です。

なお、代表質問は27・28日で私の所属する県議会第2会派「埼玉民主フォーラム」は27日午後1時より、田並代表が登壇します。しらねは、DX関係の質問を担当させていただきます。

### 検討手順の変更内容



### 令和5年度一般会計補正予算（国の経済対策に伴う補正）

<令和5年度埼玉県一般会計補正予算(第6号)> 319億5,822万円

#### 継続 防災・減災、国土強靱化の推進

◆ 国補正予算を活用した13か月予算(公共事業) 1,317億1,124万4千円

令和5年度 13か月予算 1,222億円 ▶ 1,317億円

昨年年度以上の事業費を確保 +95億円 7.8%増

- > 道路・街路事業 755億円
- > 河川事業 45.1億円
- > 農業基盤整備・治山事業 90億円
- > 公園・区画整理事業 2.1億円

切れ目のない公共事業の実施により県民の安全・安心を実現



#### ◆ 県立学校施設の大規模改修 9億8,646万2千円

・令和6年度以降の工事計画の前倒し

特別支援学校の空調設備改修工事 4校

劣化した空調を更新することで熱中症等の危険が低減  
児童生徒の安全で快適な学習環境の確保

地下鉄7号線（SR）延伸の概算建設費が大幅に増えることが明らかになり、清水さいたま市長はR5年度中のSRへの「事業実施要請」の延期を表明。岩槻延伸実現が遠のきました。

これを受け、大野知事は、将来の社会状況や建設技術・運行技術の進歩を見込んで、建設費圧縮や工期短縮方法のアドバイスを、鉄道・運輸機構と埼玉高速鉄道に求めるよう技術支援の要請をすることで、「計画の作成」と「計画内容の精査」を同時並行で実施し、「事業実施要請」の前倒しを目指します。

### ① 歴史的課題への挑戦（人口減少・超少子高齢社会への対応）

## 更なるDXの推進による県民サービスと生産性の向上

#### DXによる県民サービスの向上 2億6,360万8千円

##### ◆ 全庁GIS(地理情報システム)搭載マップの拡大

- ・GIS基盤に搭載するマップを拡充 R5 14マップ ▶ R6 68マップ
- ・ユーザビリティに配慮したポータルサイトの使いやすさを向上

##### ◆ 全庁共通メタバース空間の整備

- ・県庁の様々な部門が利用できる特設のメタバース空間を整備し、相談、マッチング、居場所、イベントなど幅広いサービスを提供

##### ◆ 公金収納の更なるキャッシュレス化の推進

- ・窓口キャッシュレス決済が未導入の県庁管轄施設や保健所等に、新たにキャッシュレス環境を整備

##### ◆ 電子出願システムの本格導入

- ・県立中学校及び県立高校の出願手続のオンライン化、入学選考手数料のキャッシュレス化 R5 モデル12校 ▶ 入学者選抜を実施する全校

#### 拡充 県内中小企業のDX推進 6,622万9千円

- ・「埼玉県DX推進支援ネットワーク」の機能強化
- ・事業者のデジタル化のステージに応じたきめ細かい支援

#### 拡充 子育て家庭への経済的支援 37億6,910万4千円

##### ◆ こども医療費助成制度の拡充

- ・補助対象年齢の拡大、所得制限の撤廃
- ・県の補助対象拡大により、各市町村の様々な子育て支援を後押し

##### ◆ 生成AI、ノーコードツールの活用拡大

- ・TXで重要なツールである生成AI、ノーコードツールを全ての職員が活用し、様々な業務の効率化を実現

### ② 「日本一暮らしやすい埼玉」の実現に向けた取組の深化

## 支え合い魅力あふれる地域社会の構築

#### 新創 地域の魅力創造発信と観光振興 6億 785万2千円

##### ◆ 魅力あるコンテンツを核としたインバウンド誘致

- ・魅力あるコンテンツを選定し、集中的にプロモーションを実施
- ・旅マエ・旅ナカ・旅アトの各段階に応じた情報発信

#### 新創 県南の治安を担う警察の体制強化 13億8,861万円

##### ◆ 「(仮称)川口北警察署」の早期開設への経費

- ・県南の治安状況等に的確に対応するため、川口市北東部地域に警察署を新設

##### ・障害の有無等に問わず遊べる遊具のあるインクルーシブな広場の整備

- ・誰もが安心して利用できるトイレの設置

#### 新創 スポーツの振興 4億7,468万8千円

##### ◆ 屋内50m水泳場の整備(川口市)

- ・整備・運営・維持管理業務を一体で行うPFI事業
- ・設計の実施(令和9年度開設予定)

#### 新創 教育環境の充実 8億2,753万3千円

##### ◆ 普通教室の空調設備の公費負担

- ・保護者負担で設置された空調設備
- ・維持管理費等の補助に財源を公費化
- ・老朽化した空調設備を公費により順次更新

#### 新創 未来の県庁・新しい働き方の実現 1億 929万8千円

- ・「未来の県庁の先行モデルとなる北部地域振興交流拠点の基本構想の策定
- ・職員のワークエンゲージメントを向上させるABW型オフィスを整備

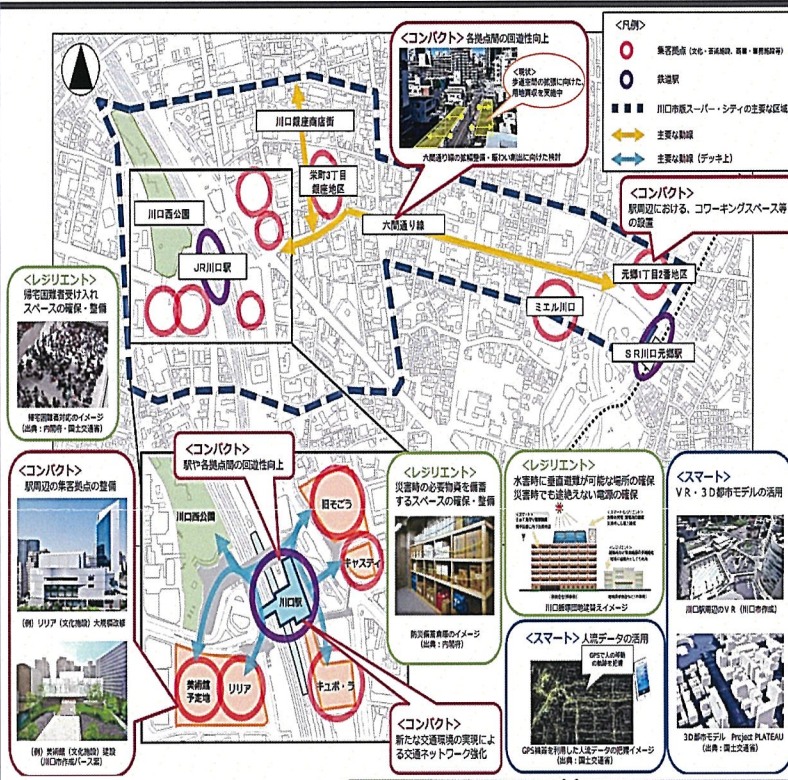
TOPIC

川口市版スーパー・シティプロジェクト R5年度エントリー

中距離電車（上野東京ライン）川口駅停車に向けて JR、市へ回答 早くても12年後

埼玉版スーパー・シティプロジェクトについて、令和5年度のエントリーシート・地域まちづくり計画が30日公表されました。川口市からは、川口駅周辺における、まちのポテンシャルの活用、社会情勢の変化及び現状の課題への対応の観点で令和4年3月に「川口駅周辺まちづくりビジョン」を策定しエントリーしました。

川口市版スーパー・シティプロジェクト取組概要



さらに、先日川口市から発表された川口駅に上野東京ラインの停車に向けた整備費用等JR東日本側からの回答についてです。奥ノ木市長が指摘しておりますのは、同電車については、用途が自由に使える自主財源の市税収入が1015億円あり、長期的かつ計画的な視点にたち未来への投資だと述べております。

また、川口駅の混雑緩和には京浜東北線と並走路線である上野東京ラインの中距離電車を停車させる事で解消する効果を訴えております。

私は、この混雑緩和だけで考えるなら、**まず2030年に品川駅（将来リニアのターミナル駅で羽田空港に直結する）まで直結する地下鉄南北線直通の埼玉高速鉄道川口元郷駅と川口駅まで無料シャトルバスを走行させる事でJR線が運転見合わせ時の代替措置（リダンダンシー）を考える事が解決の一助に繋がる**と考えます。

また、基本的に請願駅でありますので、事業費については今後JR東日本側と協議するとしていますが、**ホームの増設等中距離電車停車にかかる費用は川口市がほぼ全額負担しなければならない事**です。

現時点で、川口市は既存デッキの活用と拡張、屋根設置の417億円から420億円の計画B案を想定しております。費用対効果については、費用便益が30年累計で1.63で、50年累計では1.89となっております。

また、事業費のうち補助対象額の50%は国庫補助が期待出来るとしておりますが、基本的には市の基金や市債で賄う事になります。

今後、パブリックコメントや川口市議会で協議した後、基本的協定を来年中にはJR東日本側と合意するとの事です。ただ、災害時等発生した時も想定し並走する路線の冗長化だけでなく、1キロ先の川口元郷駅までの整備並びに地下鉄南北線へのリダンダンシー効果も再考する必要もあります。420億円のコストが高いから中止や反対と決めつけるのではなく、上記の点を考慮した上で判断していく必要があります。

TOPIC

埼玉県GIS（地理情報システム）スタート

「県民サービス向上」の取組として、誰もが地理情報を手軽に利用できる「埼玉県GIS」が1月30日にスタートしました。これは、しらねがR4 9月定例会で一般質問し、ユニバーサルシート設置場所をスマートフォン等で手軽に検索できるマッピング化を要望し、実現しました。



Profile ~しらねだいの足跡~

主な県政の実績：SRと東京メトロの一日乗車券値下げ、屋内50Mプール川口市に設置、AIチャットボットの廃止 洪水ハザードマップの推進、あんしん賃貸住宅の拡充等、(仮)川口北警察署の新設

1979年5月13日生まれ、川口市朝日出生、十二月田（しらすだ）小・中学校卒業、正則学園高校卒業、ボストン大学（政治科学学部）卒業 <留学中マンチェスター市市長室でインターン経験>、富士通（株）入社し、営業とSEのビジネス支援部隊に配属→退社、2007年の統一地方選挙で市内交通網（特に、コミュニティバス路線網）の再構築、市議会の見える化など市政の改善を目指し市議会議員に立候補、2位(4764票)で市議会最年少(27歳) 当選を果たす。鳩ヶ谷から埼玉県議会議員選挙立候補するも惜敗。捲土重来を期し、翌日から活動、石田勝之元衆議院議員秘書を経験し、2015年合併後初の新川口市選挙区で埼玉県議会議員に立候補するも次点、大野もとひろ参議院議員事務所スタッフ。朝日2丁目副町会長歴任。2019年の埼玉県議会議員選挙で初当選、2023年には2回目の当選を果たす。現在：学習塾等を経営、川口市消防団員、川口市立十二月田中学校同窓会会長、NPO法人メディカルヘルスケア療法協会顧問、川口むさし野RC、川口YEG、川口市ワンバウンドふらば～るバレー参与、(公社)川口青年会議所卒業 【令和5年度：企画財政常任委員会、地方創生・行財政改革特別委員会 所属】

埼玉民主フォーラム川口支部 TEL:048-229-0461 FAX:048-229-0462 〒332-0001 川口市朝日2-17-7 http://www.d-shirane.jp

